

キャラクター名
咲良木 櫻鹿 (サクラギ オウカ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ウロボロス	ワークス	FHエージェントA	カヴァー	大学生
オプション		年齢	22	性別	男
覚醒	無知	衝動	加虐	初期侵食率	33 %
出自	親の理解	経験	敵性組織	邂逅	闘争

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	40
肉体	4	1	3	1		9	行動値	4
感覚	1		0			1	(非装備時)	4
精神	2		0			2	戦闘移動	9
社会	1		0			1	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	2	1	調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	FH	1
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き剣	白兵	9r+11	0			攻撃力:[消費HP*2]+7
		0		8		白兵攻撃、メイン後使用武器破壊
		0		1D10		エフェクト組み合わせ、侵蝕+3
		2r		2D10+5		隠密状態

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
割れた剣の欠片(思い出の一品)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
羅刹	P	N		
コードウェル博士(YR)	P 有為	N 侮蔑		
八雲沙織(RE)	P 好意	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
影武器: 赫き剣	6	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	白兵武器作成							
青: 陽炎の衣	2	3+1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	メイン間隠密、[LV]回/シーン							
コンセ: ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-[LV](下限7)							
シャドーテンタクルス	★	1	メジャー	10m	-	対決	-	
効果:	射程変更							
白: オーバーロード	★	3+2	オート	至近	自身	自動	80	
効果:	攻撃力+[使用武器ひとつ]、武器破壊							
死の眼光	★	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	威圧的に交渉する							
闇夜の烏	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	影に溶け込み自在に移動する							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

コードウェル博士の帰還の声明に伴ってUGNから転向した青年。
別に元々コードウェル博士派だったわけではないが、UGNという組織に飽き飽きしていたので流れに乗って転向している。

生まれた時よりオーヴァードであり、親もまたレネゲイド研究に興味のある人間であったため、UGNのチルドレン養成施設で育つ。同じ組織にいるとはいえ、親との面識はほぼなく他のチルドレン同様に親などいないものと思っている。
戦闘能力に問題はないが、素行に若干の問題が度々挙げられており、謹慎処分はしょっちゅうであった。
最も恐れられた点としては容赦のなさ。それが訓練であろうと実戦であろうと、相手が敵だろうと元味方であろうと、一切の心なしに全力で、かつ戦闘を楽しむような性格であったため、高校生になった頃には地方支部では手に余り、半ば厄介払いに似た形で査察部第4課に転属となっている。
それ以降は確実に戦闘があり得る任務以外を受ける気はなく、平凡とはいえないもののそれなりに充実した学生生活を生活送っていた。

そんな時にコードウェル博士の声明が発表され、UGNの博士派派閥がFHへ流入し始めたのに便乗してFHへ転向する。
査察部の仕事に退屈していたわけではないのだが、降りてくる任務の多さに飽き飽きしていたのは事実で、それならいっそという軽い気持ちでUGNを抜けている。

UGNでの実績が、その自由奔放さからか、現在はコードウェル博士の下で自由になっている。
マスターロイスという称号こそないが、その実力が認められているのは確かであり、枠が空いたら次には任命されるとも、与えられずに自由な駒として扱われるのではと噂されているが、彼自身にはそういった立場に対する野望はない。

戦闘スタイルは敢えて壊すこと。
UGNで幾ら訓練を積もうともこの能力ばかりは制御が難しく、ならばいっそという形で今の戦闘スタイルとなっている。
その赤き剣が崩壊する様子が花びらのように散ることからコードネームがつけられている。